

---

## 「A G G N 20周年記念式典」に参加して

堀田真弓（正会員）

2020年2月2日、ホテル「名古屋ガーデンパレス」で開催された20周年記念式典に参加して、講演、パネルディスカッション、パーティを通じて様々なお話を伺う事が出来ました。

講演では愛知の魅力的なスポットについてプロジェクターで紹介され、見慣れた風景、忘れかけていた風景、まだまだ愛知には紹介すべき場所が沢山あるのだと再認識しました。

私もガイド中に会ったゲストに、お勧めの観光地を紹介することがあります。ゲストから「今回の訪問では時間的に無理だけど次回必ず行くよ」と気遣いをいただきます。もっとご紹介出来る所を増やし、ゲストが“next time”に訪問して下さることを期待したいものです。

A G G Nガイドからパネリストとして参加された山口真さんからは、ゲストが子供の場合は退屈

しないように、絵葉書を使ってゲームをしながらガイドを進めて行く方法を教わりました。檜の香りを楽しんで頂く為に木片やアロマを持参される会員さんもいらっしゃいます。私もネットやガイドブックでは得られない素敵な思い出を、日本の恵まれた四季や魅力的な伝統文化を通してお届け出来るようなガイドになればなあと思いました。

この他、堅苦しい防災用語は日本語に堪能なパネリストの方々にも通じないと知り驚きました。例えば「高台に避難して下さい」は「高い所に逃げて下さい」等と易しい日本語に言い換えて伝えることを学びました。

A G G Nの活動を通して、沢山のひととの出会いや教えてもらった事、多くの貴重な経験を積む機会に恵まれてきた事を改めて思い返す事が出来ました。素敵な講演会を有難うございました。

---

## 「名古屋城定期ガイドに参加して」

松永輝紀（正会員）

私はA G G Nに入会して、今年で3年目になります。今回、私がガイドをやってみようと思ったキッカケを書きたいと思います。

ちょうど3年前に会社で長い休みが取れ、カンボジアとベトナムへ一人旅に行きました。海外の一人旅は若い時はときどき行っていたものの、長らく行っておらず、久しぶりでした。この時も、当時、よく利用していたバックパッカー用の宿泊所に滞在し、そこで出会った旅行者と話しているうちに若かった時のことを思い出し、自分はやはり旅が好きで人と接するのが楽しいことに気づきました。

また、NPO法人で活動する日本人に会ったことも影響しました。その人はカンボジアの人々のためにボランティアで学校を作って、日本とカンボジアを行ったり来たりして、行動の大切さを目の当たりにしました。

さすがに自分自身は海外で暮らす訳にはいかず、こんな自分でも何かできることはないか？と考えました。そして、日本にいても、来日する外国人になら何かできるかも・・・と、このボランティアのガイドにつながりました。

今まで海外の旅ではいろんな人と良い出会いがあり、自分が本当に幸運だったと思います。だから、A G G Nではその恩返しと思ってガイドをしています。そして、このボランティアガイド活動が、今度また自分が海外へ行く時の良い出会いにつながり、良い循環になって行って欲しいなと思っています。

人と人は一期一会の縁で、私が海外の旅が良い思い出になっているように、ゲストが名古屋城や日本に対して良いイメージを思ってもらえるように、ガイドできればと思っています。